

土地探しの

ワンポイント・アドバイス



Q どこに依頼すればいいの!?

A **ハウスメーカー**

土地だけでなく、同時に住まいづくりの相談もできる。

大手メーカーなので安心!!



5分で読める!
理解する!

あらすじで学ぶ家づくり

① 住まい方を考える

「建てたいと思う住宅に見合う土地を探す」ことを認識しましょう。土地だけ探している、土地の条件の比較ばかりになってしまいます。その結果、希望の住宅を建てるのに予算の合わない土地、住宅のデザイン・設計と環境が合わない土地になってしまいます。

あくまでもこれから建てる住宅のための用地を探している事を忘れないようにして下さい。「緑溢れる環境に住みたい」「インフラが整備された利便の良いところに住みたい」「教育環境の良い場所に住みたい」「車の無い生活をしたい」など、自らや家族のライフスタイルを考えて土地を探しましょう。

② 資金計画

資金計画をたて、土地取得に掛けられる費用を把握しましょう。準備できる自己資金に、借入可能額や生前贈与金を加えたものが「資金総額」です。まずは、この「資金総額」を掴んで下さい。

③ エリアを決める

エリアが広すぎると物件を探す事はとても難しくなります。駅などを中心とした半径何キロエリア、川や山を

区切りとしたエリア程度には区分けをして下さい。そこから、〇〇学区とかまで絞り込めればベターです。

ただし、希望のエリアが決まっても購入出来る価格のエリアであるかどうかを確かめることが大切です。

④ スケジュールをたてる

購入スケジュールが決まっていなければ、たとえ良い土地を見つけたとしても購入する決断をすることは出来ません。入居希望時期を決め、いつまでに土地購入を決めないといけないという目安をつけることが大切です。一般的には入居したいから計画を進めて行くのがベストだと思います。

⑤ 住宅会社を選択する

土地探しと平行して住宅会社を決めておかなければならない場合があります。それは自己資金で土地購入費がまかなえない場合で、住宅ローンを利用して費用を支払うケースです。ローンの手続きをするのに、建築の見積などを銀行に提示する必要がある、希望する住宅がどのくらいの予算が掛かるのか把握しておく必要があります。



土地探しのポイントをスケジュールにそって理解しましょう!



1 希望の暮らし方
住みたい家を
考えた土地探し。

2 予算を決めておく。
家の建築費も
考慮しておく。

3 希望のエリアを
決めておけば
物件探しもスムーズ。

4 どの住宅会社に依頼
するかも同時に
決めておきましょう。

5 いつまでに入居
したいか?を
考えて計画をたてる。